

うちとこのぎかい



めいわ議会だより



議会新体制スタート



CONTENTS

- P.2 新議員が決まる
- P.8 一般質問
- P.9 その後どうなった
- P.10 キラッと輝く人たち

新議員が決まる

14人で力を合わせて頑張ります

新議員の紹介

公職選挙法に基づき、御礼等のご挨拶は差し控えさせていただきます。



下井 清史
(西区1)

今回初当選させて頂きました。子ども達や高齢者が安心して暮らせる町、若い世代が子育てしやすい町を目指して頑張ります。



伊豆千夜子
(山大淀)

今回4期目当選の榮譽を頂きました。「住んで良かった町、住み続けたい町、安心・安全の町明和町」の町づくりにより一層頑張ります。



田邊ひとみ
(中海)

皆様の大きなご支援で当選させて頂きました。皆様と同じ目線で町政をしっかりとチェックし、負担軽減に取り組んでまいります。



中井 啓悟
(下尾)

今回2期目当選の榮譽を頂きました。皆様の声を1つでも多く届け実現できるよう、全力で取り組んでまいります。



江 京子
(中村)

今回3期目当選の榮譽を頂きました。「笑顔あふれる町」を目指して、小さな声こそ大切に、町政に働きかけて発言していきます。



高橋 浩司
(池村)

今回初当選の榮譽を頂きました。新しい町長による新しい町政に対して、緊張感を持って向き合い、明るい希望が持てる町づくりの為、様々な課題におごらず丁寧に取り組んでまいります。



奥山 幸洋

(竹川)

今回3期目当選の栄誉を頂きました。福祉の向上、国史跡斎宮跡を核とした町づくりに、信念と行動で皆様の声を町政に反映します。



樋口 文隆

(竹川)

今回2期目当選の栄誉を頂きました。夢と希望のある地域づくりを目指し、町民の皆様が安心して生活できるよう取り組みます。



乾 健郎

(勝見)

今回3期目当選の栄誉を頂きました。行財政改革の堅実な計画と農産業振興が大きな課題です。若い人が定住できる環境、小学校の地域編制、福祉、防災、斎宮跡などに総合的視野を持ち皆さんと相談して、頑張ります。



阪井 勇男

(北野)

今回7期目当選の栄誉を頂きました。町民の皆様方の期待を裏切らないよう初心に帰り、より一層の努力をしていきたいと決意を新たにしております。



山内 理

(北野)

今回2期目当選の栄誉を頂きました。安心・安全のまちづくり、子どもたちにとって明るい明和町になるよう全力を尽くします。



北岡 泰

(明星団地)

今回6期目当選の栄誉を頂きました。「安心安全」「福祉優先」の町づくりを目指し、皆様の代弁者として政策を推進します。



松本 忍

(明星)

今回3期目当選の栄誉を頂きました。「うるおいと活力のあるまち明和」を目指し、様々な施策の推進に全力で取り組んでまいります。



綿民 和子

(本郷)

今回3期目当選の栄誉を頂きました。誰もが楽しく笑って過ごせる明和町の実現を、女性の目線で頑張ります。

新体制がスタート

議長・副議長・委員会委員などが決まりました

去る11月18日、町長、町議会議員選挙が行われ町長は選挙で世古口哲哉町長が、議員選挙では新しい14名の議員が選ばれました。

12月3日には臨時議会を開き、議長に北岡泰議員、副議長に中井啓悟議員が選ばれ、各常任委員会委員、一部事務組合議員、議会選出の監査委員他が決まりました。

委員会には、役場の事務・事業などについて調査・検討する常設の常任委員会と特定の事柄を審査する特別委員会とがあります。

現在、明和町議会には2つの常任委員会、議会運営委員会、1つの特別委員会が設置されています。以下、新構成を紹介します。

(◎委員長 ○副委員長)



北岡 泰
議長



中井啓悟
副議長

総務産業常任委員会



江 京子 阪井勇男 田邊ひとみ 奥山幸洋 北岡 泰
◎伊豆千夜子 ○高橋浩司

総務と防災・企画、税金、産業（農漁商工）・道路・河川・海岸・上下水道などについて調査・検討をします。

教育厚生常任委員会



松本 忍 中井啓悟 乾 健郎 綿民和子 山内 理
◎樋口文隆 ○下井清史

福祉、教育、環境、人権など町民の皆さんにとって身近な事柄について調査・検討をします。

議会運営委員会

伊豆千夜子 田邊ひとみ 山内 理 樋口文隆

◎松本 忍 ○奥山幸洋

議会運営やその全般について、協議・意見調整をします。

議会だより編集特別委員会



下井清史 樋口文隆 ◎山内 理 高橋浩司
乾 健郎 江 京子 伊豆千夜子 ○田邊ひとみ

町民の皆さんに広く町政をお知らせするため、年4回発行している「議会だより」の編集を行います。

監査委員

綿民和子（議会選出）

町財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理を監査します。

一部事務組合議員構成

一部事務組合とは、市町の行う事務の一部を共同処理するために、近隣市町と共同で設立する組合のことです。

松阪地区広域衛生組合 阪井 勇男
高橋 浩司

松阪地区広域消防組合 奥山 幸洋

伊勢広域環境組合 樋口 文隆
松本 忍

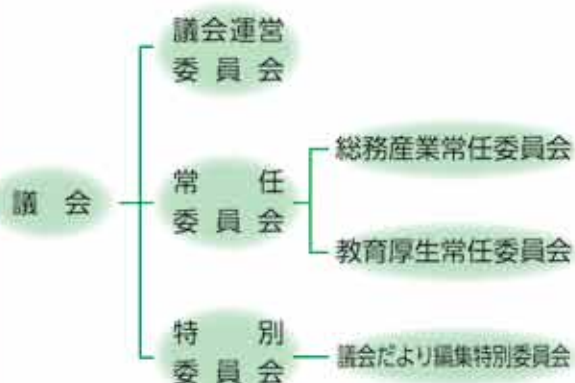
宮川福祉施設組合 下井 清史
田邊ひとみ

トピックス 大淀小学校3年生 社会見学

平成30年10月24日、大淀小学校3年生の皆さんが社会見学で明和町議会を訪問されました。議場では全員がそれぞれ議員席に着き、議会の仕組みの説明を聞き、熱心にメモを取っていました。初めての議場で様々な質問がありました。将来町行政を担う人材が育ってもらえれば幸いです。



現在の明和町議会構成



総務産業常任委員会

12/17

主な内容 ● 伊勢志摩ナンバー図柄決まる！

- 2020 年度中に交付開始予定となる「地方版図柄入りナンバープレート」の説明がありました。明和町は「伊勢志摩ナンバー」となりますが、寄付金の有無により 3 種類から選択できます。



2020 年度中に、明和町を含む伊勢志摩地域で使用できる「伊勢志摩ナンバー」

「伊勢志摩ナンバー」は、伊勢志摩サミットで高まった知名度を、地域や観光振興に役立てようと導入されました。多くの応募の中から、志摩半島の地図の上に伊勢神宮の鳥居や夫婦岩などをあしらったデザインが選ばれました。

- 収納代理金融機関の追加について説明がありました。町民の方々の要望もあり「東海労働金庫」を追加するとの説明がありました。
- 町単事業及び県事業の進捗状況についての説明があり、それに対して交通安全事業の年度別計画資料の提出を求めました。
- 平成 29 年度台風 21 号関連災害復旧事業の進捗状況の報告を受けました。
- 津波避難タワーについての説明がありました。現在建設中の山田津波避難タワーの工事進捗状況の説明を受けました。今年度中の完成となります。
- 斎宮池地域おこし推進協議会事業について、今年度からにぎわい広場に遊具を設置していく計画の説明がありました。

教育厚生常任委員会

12/17

主な内容 ● 地域福祉計画及び地域自殺対策計画の進捗状況は！

- これまでの高齢者福祉、障がい者福祉、児童福祉などの各分野の計画に基づき、サービス等の充実が図られてきたが、地域生活の課題は多様化・複雑化・複合化し分野を超えた連携が必要となってきたため、地域福祉計画を策定し、住民・行政・社会福祉協議会が協働して取り組むべき地域生活の課題を整理し地域福祉を推進する旨の説明がありました。2019 年 1 月下旬にパブリックコメントを実施。
- みんなでいのち支える自殺対策の理念のもと自殺対策を総合的に推進するため地域自殺対策計画の策定について説明がありました。2019 年 1 月下旬にパブリックコメントを実施。
- ふるさと会館及び総合体育館管理業務委託実績報告（7～9 月分）、中学校建設にかかる進捗状況について説明がありました。
- 明和町文化財保存活用地域計画協議会設置についての説明がありました。

- 2019 年度幼稚園・認定こども園・保育所の入所申し込みの状況について説明がありました。職員の人員配置や申込児童数等について質疑がありました。
- いつきのみや歴史体験館に関する業務実施（7～9 月分）と周知の埋蔵文化財包蔵地における開発及び予定地について説明がありました。



中学校建設現場（平成 30 年 12 月末）

平成30年
12月定例議会

平成 30 年第 4 回定例会が、12 月 20 日から 25 日までの会期で開かれ、提案された議案は全会一致で原案のとおり可決しました。それぞれの結果は、下記の通りです。

議決結果一覧表

議案番号	件 名	結 果
発議第 18 号	明和町議会だより編集特別委員会設置に関する決議	可 決
同意第 3 号	明和町固定資産評価審査委員会委員の選任同意について【長岡孝氏(明星地区)】	可 決
議案第 71 号	明和町個人情報保護条例の一部を改正する条例	可 決
議案第 72 号	明和町職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可 決
議案第 73 号	明和町事業所設置奨励条例の一部を改正する条例	可 決
議案第 74 号	平成 30 年度明和町一般会計補正予算(第 6 号)	可 決
議案第 75 号	平成 30 年度明和町斎宮跡保存事業特別会計補正予算(第 5 号)	可 決
議案第 76 号	平成 30 年度明和町国民健康保険特別会計補正予算(第 2 号)	可 決
議案第 77 号	平成 30 年度明和町農業集落排水事業特別会計補正予算(第 3 号)	可 決
議案第 78 号	平成 30 年度明和町公共下水道事業特別会計補正予算(第 2 号)	可 決
議案第 79 号	平成 30 年度明和町介護保険特別会計補正予算(第 3 号)	可 決
議案第 80 号	平成 30 年度明和町後期高齢者医療特別会計補正予算(第 1 号)	可 決
議案第 81 号	平成 30 年度明和町水道事業会計補正予算(第 1 号)	可 決

一 般 質 問

○一般質問は、政策に取り組む議員にとって最も意義のある発言の場であり、また住民からも関心と期待を持たれる大事な議員活動の場であります。

12 月議会の一般質問は、12 月 20 日に行われました。

高橋浩司 議員 8 ページ
田邊ひとみ議員 8 ページ

●明和町ホームページの「明和町サイトへ」をクリックしてください。次に右図の明和町ホームページ下部「明和町議会」をクリックしていただくと、議会だよりのバックナンバーがご覧いただけます。

●各地区コミュニティセンター備え付けの議事録もご覧ください。

ココ



一般質問



高橋 浩司 議員

Q 財政健全化について 問う

A 将来世代に負担を先送りしないよう取り組む

質 問 ①町財政の現状と課題、今後の取り組みは。②企業誘致と町内事業者への支援策の現状と、歳入を増やすための積極的な取り組みの推進を。③公共下水道事業の現状と、歳出削減を見込んだ事業の見直しを。④水道事業の課題と、水道法改正への対応は。⑤地域産業である水産業振興の取り組みと、漁業法改正への対応は。

答 え ①ここ数年、公共事業投資などにより財政調整基金が減少し町債が増加している。将来世代に負担を先送りしないよう財政健全化に向け抜本的な財政構造改革に取り組む。

②土地利用計画を基に誘致企業のニーズに応じた誘致を進め、新規起業者・既存事業者の建設や雇用・設備投資等を支援する。③下水道整備全体の今後の方向性について、各機関と協議を行い、検

討を実施する④上水道事業については、現在の経営状況を把握し、水道法の改正に伴い、町民目線に立ってどの方法が最善か考え対応したい。⑤漁業法改正の漁業者への影響を注視しながら、伊勢湾漁協と連携してその取り組みを支援していく。

Q 機構改革について

A 効果的なマネジメント体制の整備に努める

質 問 ①機構改革の前提として職場環境づくりが必要と考えるが、長期休職者や若年層の離職者への対応は。また、変化を続ける社会情勢や住民ニーズに対応できる、新しい視点からの機構改革が必要と考えるがどうか。②第4次産業革命とされる、時代の転換期に対応し、住民の利便性向上と行政運営の効率化に向け、新しいテクノロジーの積極的な導入と、人材育成は不可欠と思うがどうか。

答 え ①②多様化、高度化する町民の皆様からのニーズに応えるため、効果的なマネジメント（経営管理）体制の整備に努める。



田邊 ひとみ 議員

Q 命と暮らしを守る 明和町へ

A 優先的な課題を整理し検討していく

質 問 ①子ども医療費窓口無料化について、中学卒業まで年齢の対象の幅を広げることを求める。②子ども医療費無料の対象年齢を18歳年度末（高校卒業の年齢）まで引き上げることを求める。③学校給食費の無償化を求める。

答 え ①②国民健康保険への国の公費負担の減額調整措置の動向や県下の市町の動向、今後の福祉医療助成額の推移などを踏まえながら、財政状況が厳しい中、全体的な視野に立ったうえで優先的な課題を整理し、今後の方向性を検討していきたい。③学校給食費の無償化については、今後検討はしていくが、無償化を導入した後、継続的な予算が確保できるかが課題である。当分の間、現状のままでお願いしたい。

質 問 町民バスの抜本的改善を求める。住民の要望を十分に反映した公共交通を作るため、早急な対応を求める。住民参加型の検討会等の開催を求める。

答 え 町民バスは、今年10月にルートとダイヤ改正を行った。今後も、町民の生活状況、生活実態に則し、1人でも多くの方が利用できるように、また高齢者や障がい者の方々の利用も視野に入れ、バランスのとれた運行に努める。公共交通会議においては代表自治会長に参加をいただき住民の方の意見も反映できるよう努めている。



その後どうなった？



シリーズ
第79回

このページは、1年前の一般質問がその後どうなったかを皆様にお知らせするものです。

Q

一般質問の主な内容

A

Qに対する答弁の内容

こうなった

現在の取り組み状況や結果など



平成 29 年 12 月定例議会より

Q

住宅取得のための補助金制度はどうなっているのか。空き家対策としてリフォームしてから貸すという考えと状況は。

(伊豆千夜子 議員)

A

空き家対策協議会を設置し、有効活用についても議論中である。

こうなった

宅建協会や不動産協会などと空き家対策の協定を締結し、空き家バンクの立ち上げなど空き家の利活用について、現在準備中である。

Q

新茶屋地区の浸水被害において地元自治会から要望書が提出されているが、その後どのように話し合いどんな対策をしてきたのか。

(中井啓悟 議員)

A

整備方法の検討を行い、地元と協議した。また伊勢市とも協議して河川整備の要望を行った。

こうなった

下流部については、伊勢市と協議し、また知事に県管理河川にする提案をした。上流部については、貯留池を整備した。

Q

障がい者雇用の現状と今後の取り組みは。また雇用率アップのための町としての推進と取り組みは。

(江京子 議員)

A

町内の事業所に向け「社会的責任を果たす一環」として柔軟で多様な雇用形態を提供してもらうよう働きかけたい。

こうなった

ハローワークなど関係機関とともに連携して事業所訪問等を行い、障がい者雇用の推進・啓発に取り組んでいる。

Q

河川の増水に対する対策として河床掘削事業の推進と、上野地区の水害対応として近鉄線路下部拡張改修の検討を。

(北岡泰 議員)

A

県に河川管理・整備計画の見直しを求めるとともに、近鉄線路下の通水断面確保を協議し測量・施工を図る。

こうなった

河川対策は、県に要望して一部^{しゅんせつ}浚渫を実施する予定。近鉄線路下部の拡張改修は、測量設計等を終え、工事発注に向け調整中である。

Q

介護保険法の改正において高齢者の自立支援と重度化防止で生活支援が一体的提供の地域包括ケアシステムについて伺う。

(奥山幸洋 議員)

A

共生型サービスの導入他が受けられる地域共生社会実現への取り組みを推進していく。

こうなった

介護や障がい、子育て、生活困窮等複合的ニーズに対応できる「まるごと相談支援係」を設け、地域包括ケアシステムの構築に努める。

キラッと輝く人たち

「子ども達は、我町の宝」

明星スポーツ少年団

昭和56年に結成されました明星スポーツ少年団は、明星小学校の運動場を練習会場とし現在は小学校1年生～6年生までの団員で楽しく時に厳しく技術の向上と体力増進、人としてのマナーを卒団時に身に付けてもらえればと、ソフトボールという競技を通じて団員に伝えております。地域の方々のご理解と応援を頂き、この先も明和町を支えて頂ける大人になっていってもらえれば幸いと思っております。1年生と6年



明星スポーツ少年団の元気な仲間たち！

生では、体力差もあれば体格も違います。低学年は、先輩に憧れ目標として、少ない時間練習に励んでくれています。大人になれば、暑い日も寒い日も共に過ごした日々をきっと思い出し、スポーツ少年団の思い出話をして、大人の助け合いをしていってくれることと信じております。伝統を地域の皆様と築いていきたいと思えます。これからも子ども達を応援してください。我町の宝です。

編集委員より

よろしくお願いします

今回の議会議員の改選により「議会だより」編集委員も新たな体制での出発となりました。年4回の発行により、議会の活動状況や各委員会の諸報告、定例議会の一般質問などの内容をまとめ、町民の皆様から「信頼され親しまれる議会だより」を念頭におきながら尚一層のよりよい広報誌作りにまい進して参りますのでどうぞよろしくお願い致します。

(議会だより編集委員一同)

新体制のもと、議会と行政、ともに頑張ります！



中井副議長

世古口町長

北岡議長



議会を見に来ませんか
お待ちしております

本会議当日、議場2階で受付をしていますのでお気軽にお越しください。

議会だより編集特別委員会

委員長：山内 理 副委員長：田邊 ひとみ

委員：高橋 浩司、伊豆 千夜子、樋口 文隆、下井 清史、江 京子、乾 健郎

平成31年 第1回定例議会
3月5日(火) 午前9時から

■一般質問は11日、12日を予定しています。
(変更の場合あり)

詳細は、議会事務局までお問い合わせください。

発行日 / 平成31年2月1日

発行 / 明和町議会

編集 / 議会だより編集特別委員会

事務局 / 明和町議会事務局

〒515-0332 三重県多気郡明和町大字馬之上945番地

TEL: 0596-52-7122 FAX: 0596-52-7133 E-mail: gikai@town.mie-meiwa.lg.jp